

# Jabba Ring Freaks

今回のFreaksは、メディア関係でもお世話になっておりますこのお二方をお願い致しました！

ジャバリン開店当初からお世話になっていて、ジャバリンがメディアに出るきっかけを作っていただいた恩人です！！  
これからよろしくお願い致します！



工藤様  
ありがとうございました！

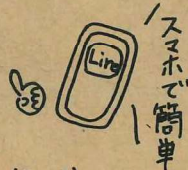
はじめまして、映像制作会社トップシーン札幌の工藤と申します。  
竹内さん、そしてジャバリンとは、7年ほど前に夕方の情報番組の中継でお世話になった事がきっかけで今でも公私ともにお世話になっております。ジャバリンはコインランドリーと言えは、うす暗くて閉鎖的で...という私のイメージをズバッと一新してくれました。いつも明るくて清潔、スタッフの方が優しく、洗濯物を洗っておいてくれるというサービスまで札幌のコインランドリー界に新風をふき荒らし、今では季節の変わり目といえばメディアに引っ張りだこの竹内さんですよね。ジャバリンの魅力は洗うというだけではありません。コインランドリーにはなかった交流が生まれる場でもあります。コロナで昨年はほぼ中止になってしまったようですが、超本格的なお花見BBQや、竹内さんのバルーンアートジャバリン通信など、お店とお客さんをつなぐ強いパワーがあります。今までなかったものを作っていく、そんなコインランドリー、ジャバリンのファンは当分辞められそうにありません。



こんなサービス  
あります！！



Lineのジャバリン公式  
アカウントはご存知ですか？  
こちらに登録していただくと、



スマホで簡単

トーク画面から、お洗濯のご相談やご質問などを個別で受け付ける事ができるのです！！

また、お洗濯のご予約も簡単にできたり、ポイントも貯まったりと、とても便利な機能となっております

ですので是非ご登録されてはいかがでしょうか？

ご登録は、こちらのQRコードを読みとって下さい！



加賀様

ありがとうございました！



竹内さんとの出会いは、ジャバリンの創業から約半年後の2013年2月。

自宅にポストに貼られた牛糞まぐろを珍しく陽々お焼酎で、さなまに会、みたい、  
と思い、私が携わっていた情報紙を取扱を申し込んだのがきっかけです。

お話を伺い、竹内さんにお話をうかがうと、意外にも私の最初へ取扱者とのこと。  
そのとき、こうお伝えしたのを憶えています。

「おそろく、今日の記事をきっかけに、取扱のお話がたてさん舞い込むと思います。  
さ、という展開になつていくので、楽しみにしていただきます」

いま振り返ると予言者のような言い草ですが(笑)、思いつきからではなく、  
「竹内さんには応援者を呼ぶ人だ」と初対面を感じ取ったのです。

その理由は3つ。竹内さんのセブンスマイドの根っこの「利他」があること。  
強い使命感と社会貢献意識がにじみ出ていること。だから応援したいという  
気持ちにさせられること。

時は流れて2020年、コインランドリーアワード2019に輝いたジャバリンが  
オールナイトジャバリン紙にも紹介されたジャバリン。オーナーとして、  
こんなうれしい躍進はありません。

加賀 千登世